MASPRO

# 屋内・屋外両用 UHFアンテナ （家庭用）

UHF ANTENNA
UHF ch.13〜62
## SPM2

# 取扱説明書

水平・垂直偏波用
75Ω用（F型端子）

地上ディジタル放送を受信するための UHF全帯域用アンテナです。
コンパクト設計ですから，ベランダやテレビの横のスペースにスマートに設置できます。

UHFの地上アナログ放送も受信できます。

強電界地域用

SKY PRISM
TERRESTRIAL DIGITAL ANTENNA

**屋外設置例**（p.3参照）水平偏波受信例
アンテナ取付金具**SBM35**（別売）を使用

MASter of PROduction
生産の覇者

本機には，接続ケーブルが付属していません。設置場所に応じて，必要な長さのケーブルおよびF型コネクターをお買い求めください。

**屋内設置例**（p.6参照）水平偏波受信例
TV接続ケーブル**TLS1-P**（別売）を使用

**屋内設置例**（p.6参照）
垂直偏波受信例
TV接続ケーブル**TLS1-P**（別売）を使用

**屋外設置例**（p.3参照）
垂直偏波受信例
アンテナ取付金具**SBM35**（別売）を使用

### 屋内外両用

ベランダやマストなどの屋外はもちろん，テレビ横など室内にも設置できます。

### シンプルなデザイン

モノトーンのシンプルなデザインですから，どのような場所にも調和します。

### 水平・垂直偏波両用

受信偏波に合わせ，水平偏波でも垂直偏波でも受信できます。

| ⚠注意 | アンテナを高所や屋根に設置する場合，技術と経験が必要で危険ですから，必ず購入店にご相談ください。 |
|---|---|

RoHS 指令対応 EU（欧州連合）での電気・電子機器における特定有害物質の使用制限に適合した機器に，マスプロ電工が表示しているマークです。

マルチメディアの MASPRO ＝マスプロ電工＝

# 安全上のご注意

ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

### 絵表示について

この『安全上のご注意』には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次の通りです。

**絵表示の例**

| | |
|---|---|
|  | △記号は，注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。<br>図の中に注意内容（左図の場合，警告または注意）が描かれています。 |
|  | ⃠記号は，禁止の行為を示しています。 |

## アンテナ取付作業　安全上のご注意

 **注意**　下記の注意を無視して，誤った取扱いをすると，人が傷害を負う可能性が想定される内容，および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●アンテナやアンテナの部品の落下などによって，人や物などに損害を与えたり，危害を与えたりすることがないように，安全な場所を選んで設置してください。

●卓上などに設置するときは，アンテナが転倒したり落下したりしても，人や物などに危害や損害を与えたりすることがないように，安全な場所を選んで設置してください。

●アンテナ取付工事を行うときは，落下防止のため，アンテナや取付金具・工具を固定物にヒモで結ぶなど，安全対策をしてから作業してください。

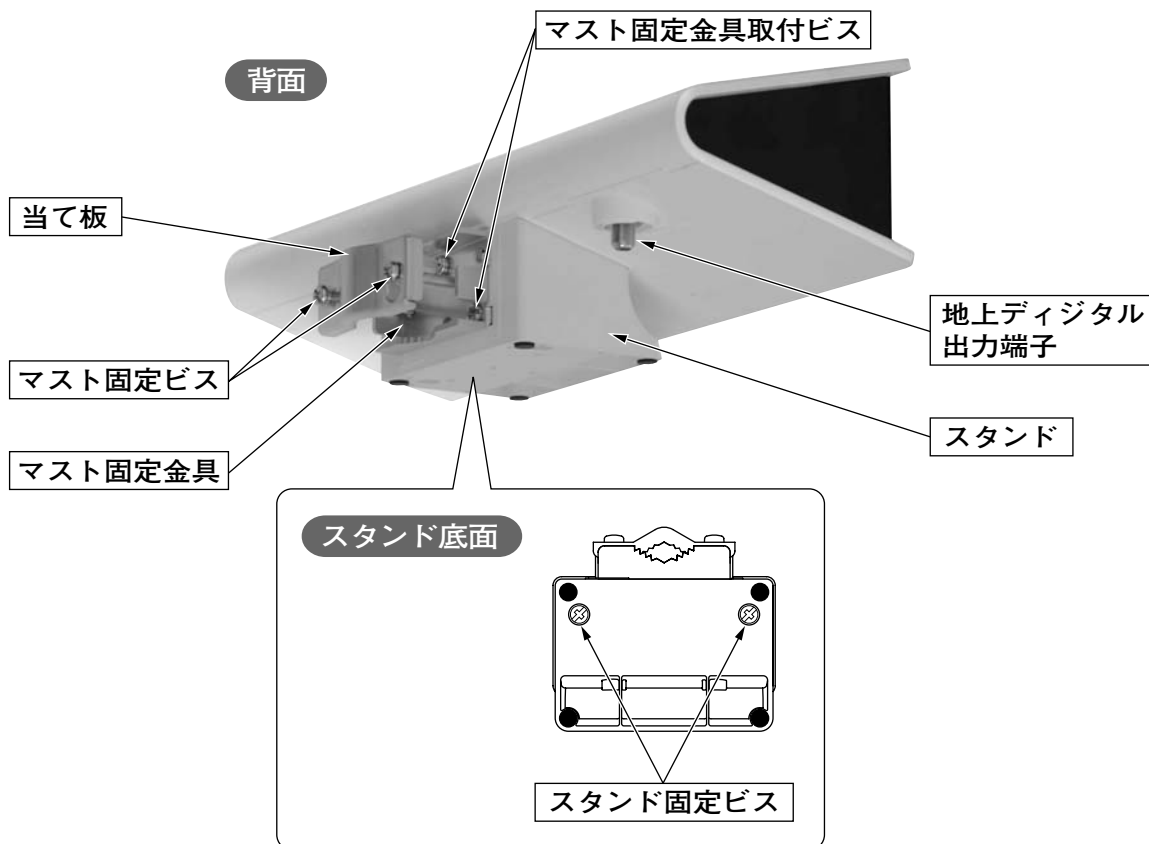
●高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また，屋根に登ると，思ったより高く感じられ，足場も不安定です。滑らないように，充分気をつけて作業してください。

●雨降り・強風など，天候の悪い日の屋外への取付作業は非常に危険ですから，絶対にしないでください。また，夏の炎天下では，屋根が非常に熱くなっていますから注意してください。

●台風や大雪などによって，アンテナ・取付金具・マスト・ルーフベース（屋根馬）・支線などに異常があったり，ビスやボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか，必ず点検してください。また，アンテナが破損・変形した場合，新しいものと交換してください。そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損，落下して，けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。

●腐食が進んで劣化したアンテナや取付金具をそのまま使用しないでください。落下して，人や物などに損害や危害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は，定期的に点検してください。

●テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは，テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行なってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると，使用しているテレビによっては，感電の原因となることがあります。

# 各部の名称

# 屋外の設置方法

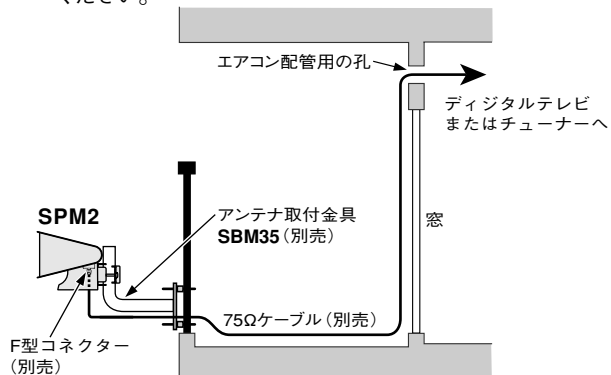
## 設置の前にご確認ください

●アンテナの取付けは，水平偏波を受信する場合と垂直偏波を受信する場合とでは異なります。
お住いの地域の放送偏波は，お買い上げの電気店におたずねください。

●設置場所に応じて，必要な長さの75Ωケーブルおよび F型コネクターをご用意ください。

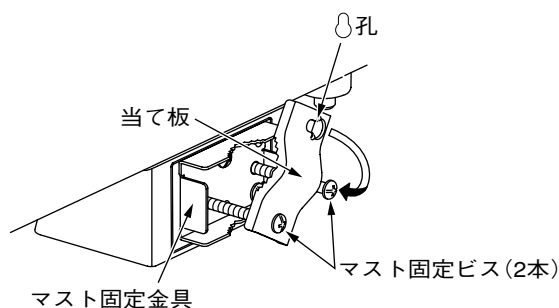
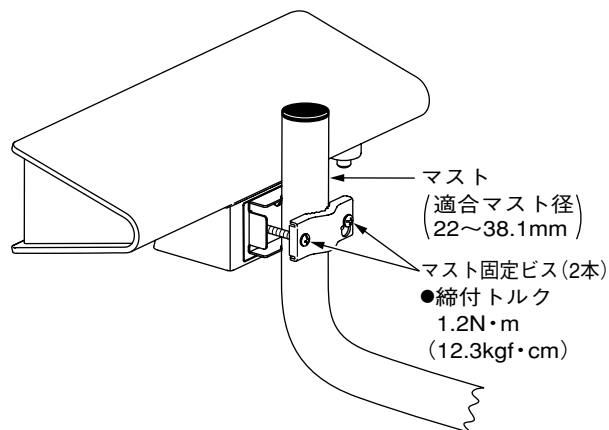
### 取付・配線例

●送信塔のある方向に向けて設置します。
（アンテナの方向調整はp.7「**アンテナの方向調整**」をご覧ください）

●エアコン配管用の孔などから，75Ωケーブルを室内に通します。孔がないときは，窓用のすき間用接続ケーブル **FLC5F-P**（別売）または **FLC5-P**（別売）を使って引込んでください。

p.4へ

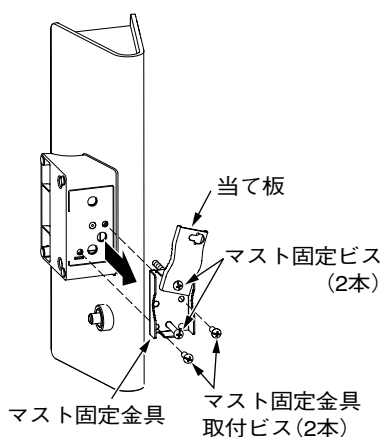
## アンテナの設置

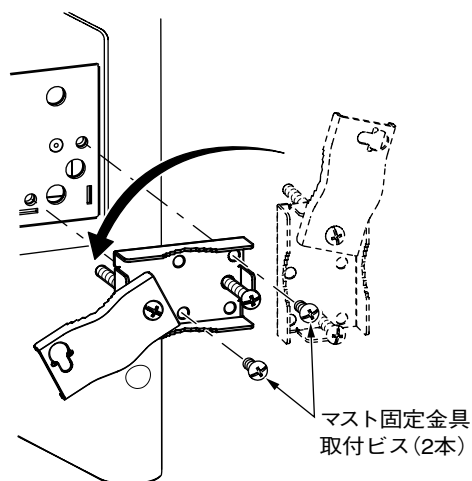
### 水平偏波を受信

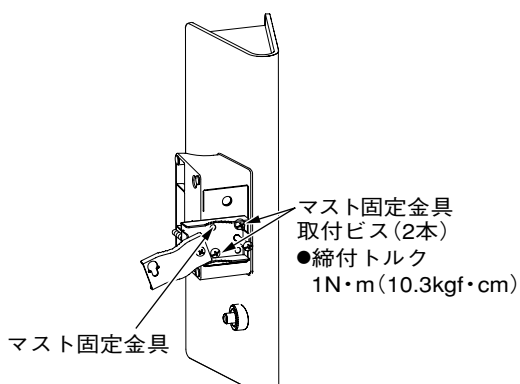
①マスト固定ビス(2本)をゆるめ当て板をずらします。

②マストを通して，当て板の孔をマスト固定ビスの頭にはめ，マスト固定ビス(2本)を均等に締付けます。

### 垂直偏波を受信

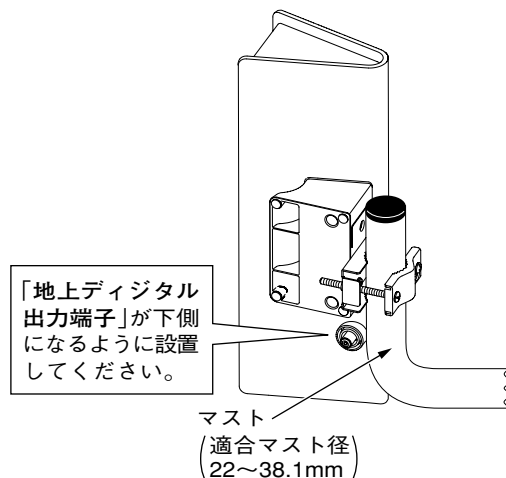
**①マスト固定金具の取外し**

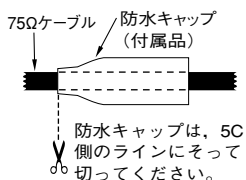
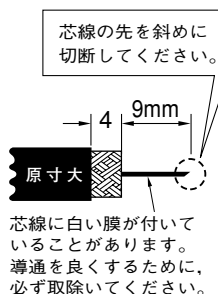
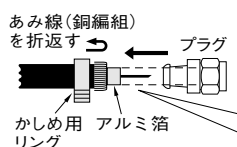
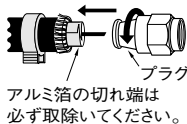
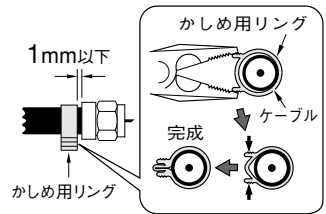
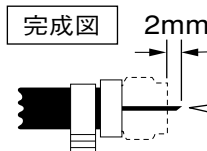
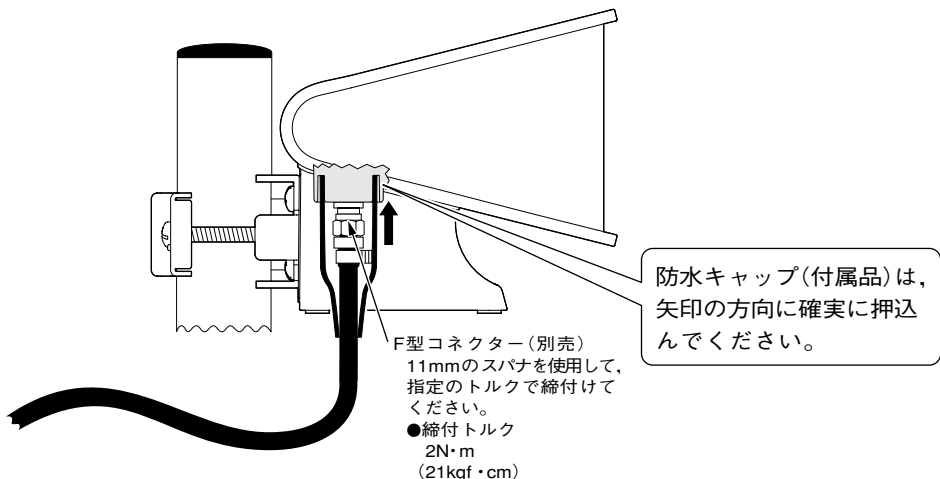
ⓐマスト固定ビス(2本)をゆるめ，当て板をずらします。

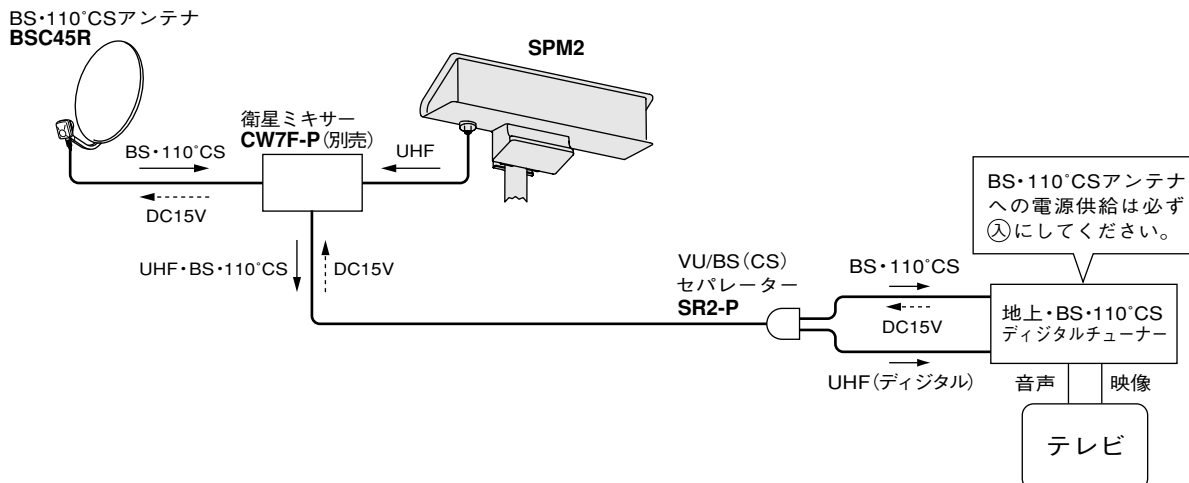
ⓑ当て板の奥にあるマスト固定金具取付ビス(2本)を取外して，マスト固定金具を取外します。

**②マスト固定金具の回転**

マスト固定金具を，左へ90°回転させます。

**③マスト固定金具の取付け**

マスト固定金具取付ビス(2本)でマスト固定金具を取付けます。

**④マストへの取付け**

マストへの取付方法は，上記「**水平偏波を受信**」をご覧ください。

## ケーブルの接続

①F型コネクター(別売)は，確実に取付けないと，受信不良の原因となります。
説明をよく読んで取付けてください。

②F型コネクターを，アンテナの地上ディジタル出力端子へしっかりと接続し，付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んでください。

### BS・110°CSアンテナを混合する場合

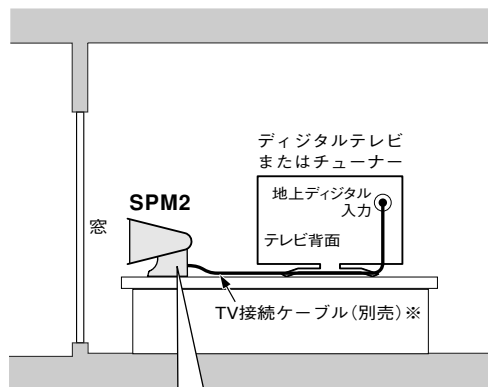
●地上ディジタル放送とBS・110°CSディジタル放送を混合して，1本のケーブルで引込むことができます。
●すでにBS・110°CSディジタル放送を受信している場合，別売の衛星ミキサー**CW7F-P**を使用することによりケーブルの引込みは不要となります。

# 屋内の設置方法

## 設置の前にご確認ください

●アンテナの取付けは，水平偏波を受信する場合と垂直偏波を受信する場合とでは異なります。
お住いの地域の放送偏波は，お買い上げの電気店におたずねください。
●設置場所に応じて，必要な長さのL型プラグ付のTV接続ケーブルをご用意ください。

### 取付・配線例

電波が到来する窓際の卓上に置いてください。
床に直接置くより良好に受信できます。
（アンテナの方向調整はp.7「**アンテナの方向調整**」をご覧ください）

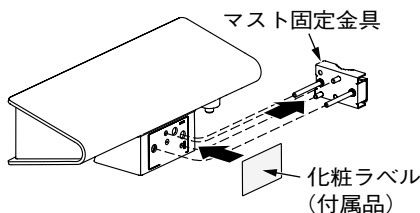
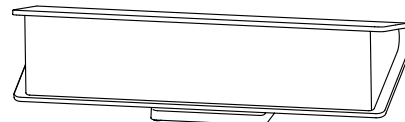
**SPM2**の地上ディジタル出力端子には，
別売のL型プラグ付のTV接続ケーブル
をお使いください。
※TV接続ケーブル（別売）
**TLL1-P**（1m），**TLL2-P**（2m），
**TLS1-P**（1m），**TLS2-P**（2m）など

L型プラグ

**ご注意**

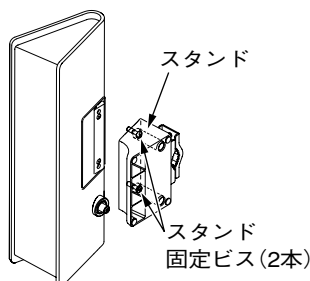
金属製の台の上や周囲に金属製の物がある場所になるべく設置しないでください。金属の影響で性能が劣化することがあります。できるだけ木製の台に設置してください。

## アンテナの設置

### 水平偏波を受信

①背面のマスト固定金具を取外します。
（取外したマスト固定金具は保管しておいてください）
②付属の化粧ラベルを張付けてください。
（マスト固定金具は，付けたままでも使用できます）

### 垂直偏波を受信

底面のスタンド固定ビス（2本）をゆるめ，スタンドを取外します。
（取外した屋内設置用スタンドは保管しておいてください）

垂直偏波受信設置状態

スタンド
スタンド
固定ビス（2本）

「**地上ディジタル出力端子**」が下側になるように設置してください。

**ご注意**

垂直偏波受信の場合，スタンドは必ず取外してください。
スタンドを付けたまま設置すると倒れやすくなります。

# 方向調整

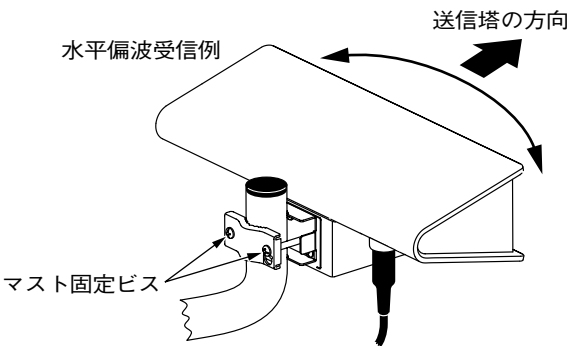
## アンテナの方向調整

①屋外設置の場合，アンテナが左右に回転する程度に，マスト固定ビスをゆるめてください。

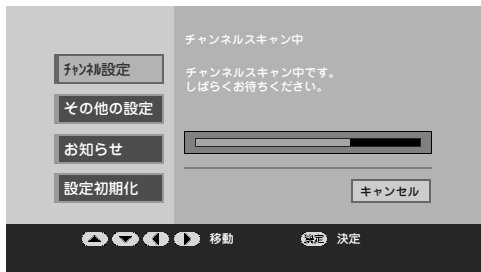
②初めて地上ディジタル放送を受信する場合，アンテナを送信塔の方向へおおよそ向けてから，地上ディジタルチューナーまたはテレビの「チャンネルスキャン（サーチ）」を行なって，受信チャンネルの設定をします。

**ご注意**

画面の表示は一例で，使用する地上ディジタルチューナーまたはテレビにより異なります。
詳しくは，ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

③地上ディジタルチューナーまたはテレビの「受信レベル（アンテナレベル）」の値が最大になるように，アンテナを左右に回転させてアンテナの向きを調整してください。
（屋外設置の場合，調整後マスト固定ビスを締付けてください）

**ご注意**

- ●アンテナの近くで人が動くと，画像が乱れることがあります。
- ●電波の弱い場所では，受信できません。また，強電界地域でも建物の構造や設置場所によっては，受信できないことがあります。
- ●屋内で受信できないときは，送信塔がある方向の屋外に設置してください。
- ●地上ディジタル放送を受信する場合，送信電力の低い特定のチャンネルだけが映らないこともあります。

「チャンネルスキャン」の例

（地上ディジタルハイビジョンチューナー **DT610**の場合）

「受信レベル」の例

（地上ディジタルハイビジョンチューナー **DT610**の場合）

## きれいなテレビが見られないときは

| 症状 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| **画像が出ない**<br>受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。<br>地上ディジタル放送　アナログUHF放送<br>メッセージは，一例です。 | コネクターの取付け・ケーブルの接続方法が間違っている。 | ●コネクターが正しくケーブルに取付けられているか確認してください。<br>●ケーブルが，出力端子に正しく接続してあることを確認してください。 |
| | 信号が来ていない。 | ●各ケーブルが，断線またはショートしていないか確認してください。<br>●F型コネクターの芯線が短かったり，芯線にあみ線（銅編組）やアルミ箔が触れていないか確認してください。 |
| **画像にモザイク状のノイズが出ている**<br>地上ディジタル放送 | 受信レベルが低い。 | 症状が消えるように，アンテナの方向を調整してください。 |

## 規格表

MASPRO

| 項目 | 規格 |
|---|---|
| 受信チャンネル | ch.13～62 |
| 動作利得［感度］（Gain） | 3～4dB |
| VSWR | 2.5以下 |
| 前後比 | 7～14dB |
| 半値角度 | 60～78° |
| インピーダンス | 75Ω（F型コネクター） |
| 使用温度範囲 | ㊀20～㊉40℃ |
| 適合マスト径 | 22～38.1mm |
| 外観寸法（スタンド含む） | アンテナ本体（金具なし）：103（H）×320（W）×114（D）mm<br>φ38.1mmマスト取付時：103（H）×320（W）×165（D）mm |
| 質量（重量）（スタンド含む） | 約820g |

## 性能

すべてのグラフは，マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものです。
マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。保証します。

## 付属品

防水キャップ・・・・・・・・・・・1個
化粧ラベル・・・・・・・・・・・・・1枚

### 指向性能について

指向性能は前後比と半値角度で表します。

**●前後比（F/B）**

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。
前後比が大きいほど，後方からの反射波による妨害を軽減します。

**●半値角度**

半値角度は指向性の鋭さを示し，半値角度が狭いほど，
1. 前方からの反射波による妨害を軽減します。
2. 動作利得が高くなります。

### VSWR（定在波比）について

VSWRは，インピーダンスの整合の度合を表したものです。
VSWRが3以下（1に近いほどよい）なら，優れたアンテナといえます。

| VSWR | 整合損失（利得の低下） |
|---|---|
| 1 | 完全整合で無損失 |
| 1.5 | 0.2 dB |
| 2 | 0.5 dB |
| 2.5 | 0.9 dB |
| 3 | 1.2 dB |

MASter of PROduction 生産の覇者

2K56-087

**製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。**


マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80
技術相談　TEL名古屋（052）805-3366
受付時間　9～12時、13～17時
（土・日・祝日、当社休業日を除く）
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

（支店・営業所（出張所））
沖　縄　（098）854-2768
鹿児島　（099）812-1200
宮　崎　（0985）25-3877
熊　本　（096）381-7626
長　崎　（095）864-6001
福　岡㊉（092）551-1711
北九州　（093）941-4026
下　関　（0832）55-1130
広　島　（082）230-2351
松　江　（0852）21-5341
岡　山　（086）252-5800
松　山　（089）973-5656
高　知　（088）882-0991
高　松　（087）865-3666
姫　路　（079）234-6669
神　戸　（078）231-6111
大　阪㊉（06）6635-2222
京　都　（075）646-3800
津　（059）234-0261
岐　阜　（058）275-0805
名古屋㊉（052）802-2233
豊　橋　（0532）33-1500
静　岡　（054）283-2220
松　本　（0263）57-4625
福　井　（0776）23-8153
金　沢　（076）249-5301
新　潟　（025）287-3155
横　浜　（045）784-1422
渋　谷㊉（03）3409-5505
青　戸　（03）3695-1811
八王子　（042）637-1699
千　葉　（043）232-5335
さいたま　（048）663-8000
前　橋　（027）263-3767
水　戸　（029）248-3870
宇都宮　（028）660-5008
郡　山　（024）952-0095
仙　台　（022）786-5060
盛　岡　（019）641-1500
秋　田　（018）862-7523
青　森　（017）742-4227
札　幌　（011）782-0711
釧　路　（0154）23-8466
旭　川　（0166）25-3111
北　見㊊（0157）36-6606



JY(N)-711-5087-1L
NOV., 2007